



公益社団法人
宇佐高田法人会

絆

広報誌

2020.4 No. 43



社団化30周年特集号

編集・発行

公益社団法人 宇佐高田法人会

〒879-0456 宇佐市大字辛島 198-2

Tel.0978-34-9898 Fax.0978-34-9477

E-mail:ho-usata9898@earth.ocn.ne.jp



豊後高田市 粟島神社

目 次

○ 税務署だより 2~3

○ 税関係事業 4~6

○ 社会貢献事業 7~8

○ 会員交流事業・新会員紹介 9

○ 社団化30周年記念行事特集 10~27

税務署
だより

軽減コールセンター (消費税軽減税率電話相談センター)

0120-205-553

【受付時間】 9:00~17:00 (土日祝除く)

● 消費税の軽減税率制度に関する一般的なご質問やご相談を受け付けています。
音声ガイダンスに沿ってお知りになりたい内容の番号を選択してください。

軽減税率が適用
される品目が
知りたい方



帳簿・請求書など
の書き方が
知りたい方



その他の軽減税率
制度について
知りたい方



○ 税務署での面接による個別相談(関係書類等により具体的な事実等を確認させていただく必要のある相談)を希望される方は、あらかじめ電話により面接日時等を予約していただくこととしておりますので、ご協力をお願いします。ご予約の際は、最寄りの税務署にお電話いただき、音声ガイダンスに沿って「2」を選択してください。

軽減税率制度に関する情報については、国税庁ホームページ(www.nta.go.jp)の特設サイト「消費税の軽減税率制度について」をご覧ください。

下のコードから特設サイトへ



**転嫁、価格表示、便乗値上げ等のほか、
軽減税率制度の概要については**

■ お問合せ先

総合相談センター

(消費税価格転嫁等総合相談センター)

0120-200-040

【受付時間】 9:00~17:00
(土日祝除く)

**軽減税率対策補助金
(レジ改修の相談を含む)については**

■ お問合せ先

軽減税率対策コールセンター

(消費税価格転嫁等総合相談センター)

0120-398-111

【受付時間】 9:00~17:00
(土日祝除く)

〈令和2年1月〉国税庁



「一声運動」
実施中

消費税は期限内に納めましょう

令和5年
10月1日

消費税の仕入税額控除の方式として

適格請求書等保存方式が導入されます

平成30年4月
国税庁
(令和2年1月改訂)

令和5年10月1日から、複数税率に対応した消費税の仕入税額控除の方式として適格請求書等保存方式（いわゆるインボイス制度）が導入されます。適格請求書等保存方式の下では、税務署長に申請して登録を受けた課税事業者である「適格請求書発行事業者」が交付する「適格請求書」等の保存が仕入税額控除の要件となります。

令和元年10月1日から令和5年9月30日までの間の仕入税額控除の方式は、区分記載請求書等保存方式となります。区分記載請求書等保存方式の内容については、パンフレット「よくわかる消費税軽減税率制度（令和元年7月）」をご参照ください。

1

適格請求書とは

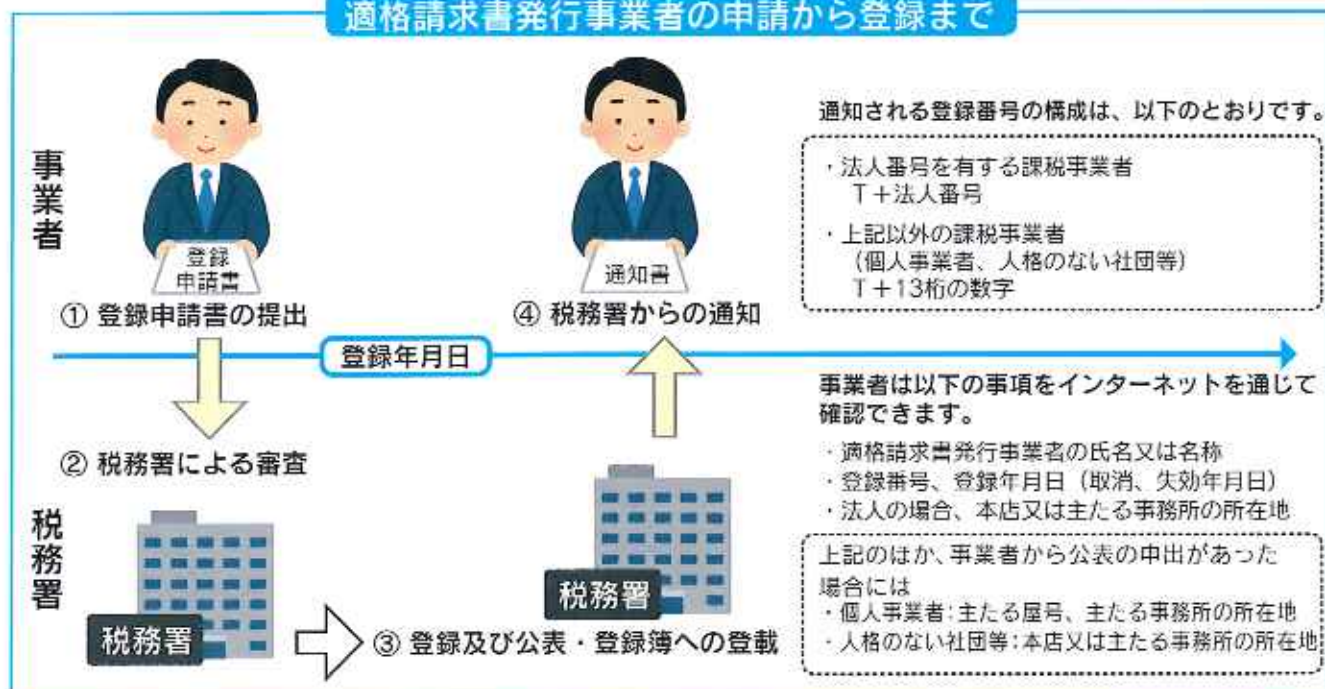
適格請求書とは、「売手が、買手に対し正確な適用税率や消費税額等を伝えるための手段」であり、一定の事項が記載された請求書や納品書その他これらに類する書類をいいます。

2

適格請求書発行事業者登録制度

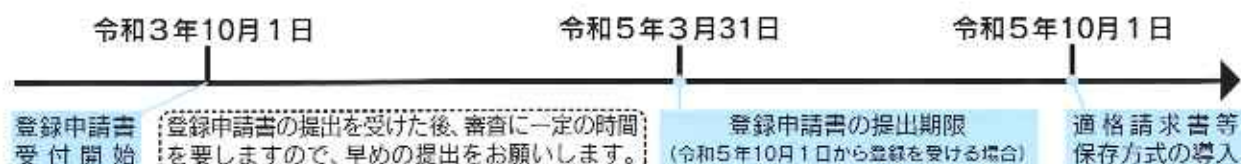
- 適格請求書を交付できるのは、適格請求書発行事業者に限られます。
- 適格請求書発行事業者となるためには、税務署長に「適格請求書発行事業者の登録申請書」（以下「登録申請書」といいます。）を提出し、登録を受ける必要があります。なお、課税事業者でなければ登録を受けることはできません。

適格請求書発行事業者の申請から登録まで



《登録申請のスケジュール》

登録申請書は、令和3年10月1日から提出可能です。適格請求書等保存方式が導入される令和5年10月1日から登録を受けるためには、原則として、令和5年3月31日まで（ただし、困難な事情がある場合には、令和5年9月30日まで）に登録申請書を提出する必要があります。



税関係
事業

青年部会による租税教室の開催

宇佐高田地区租税教育推進協議会の依頼を受け、税知識の普及を目的として、今年度で10年目を迎えた小学校高学年を対象とした租税教室を宇佐市内1校、豊後高田市内1校において開催した。



宇佐市立柳ヶ浦小学校

- 開催日 令和2年1月24日(金)
- 対象 6年生40名
- 内容
 - 紙芝居上演「カッパのいたずら」
 - 講師：鳥羽裕二、高森貴司、原田敬史、
渡辺一平、坂本良仁、後藤 敬
 - DVD上映「マリンとヤマト不思議な日曜日」
 - 模造1億円体感
 - 税関係グッズ配布

豊後高田市立桂陽小学校

- 開催日 令和2年1月30日(木)
- 対象 6年生42名
- 内容
 - 紙芝居上演「カッパのいたずら」
 - 講師：小門佳士郎、栗元正樹、山田武司、
伊妻良浩、奥田淳二、弓崎基晶
 - DVD上映「マリンとヤマト不思議な日曜日」
 - 模造1億円体感
 - 税関係グッズ配布



青年部会による税の啓発

2月16日(日)法人会杯少年サッカー大会終了後、参加8チームの所属児童全員を対象として、児童への税知識普及を目的にマンガ「おじいさんの赤いつぼ」を配布し、小門佳士郎部会長がマイクを手にして「一流のサッカーアスリートは、仕事をして税を納めて自分にも皆の役にも立つ、それが社会参加」と話し、中学に進んでからも頑張るようにエールを送った。



女性部会による税に関するチラシの配布

国税庁が毎年11月11日から11月17日にわたって実施している「税を考える週間」の期間中に納税意識の高揚を目的として、人の集まるところを会場としてお願いし、小阪井宇佐税務署長、黒川法人課税部門統括国税調査官と共に実施した。今年で10回目を迎え、法人会からは石田女性部会長ほか部会員8名、事務局職員2名が参加した。

今年も、宇佐高田間税会が共催することになり、桑原会長、永松副会長が参加し共同で実施した。また、終了後会場を翔山に移して、昼食会を開いた。



- 実施日 令和元年11月14日(木)
- 配布場所 トキハインダストリー宇佐四日市店
- 参加者
 - 宇佐税務署・・・・・・・・・・署長、統括
 - 法人会女性部会・・・・・・・・9名
 - 法人会事務局・・・・・・・・2名
 - 宇佐高田間税会・・・・・・・・会長、副会長



女性部会による税に関する絵はがきコンクールの実施

租税教育の一環として、わが国の将来を担う子どもたちに税を正しく理解してもらうとともに、図工学習にも貢献することを目的として小学校高学年児童を対象として、今年度9回目を迎えた「税に関する絵はがきコンクール」を実施した。

今回は、桂陽小学校より40作品、高田小学校より70作品、宇佐小学校より23作品、糸口小学校より12作品の応募に加え、新たに2校が参加。和間小学校より14作品、駅館小学校より32作品、合計191作品の応募となった。

小阪井宇佐税務署長、黒川宇佐税務署法人課税部門統括、女性部会正副部会長で審査し、県連提出の優秀5作品を選定した後、本会で表彰の優秀5作品を選定した。本会で表彰分を審査の結果、

宇佐税務署長賞1作品、女性部会長賞1作品、優秀賞3作品を選んだ。県連表彰分では、優秀賞に2作品、奨励賞に3作品が選ばれた。

なお、応募された全作品を確定申告が行われる期間中、宇佐税務署の相談会場待合室に展示していただき、広く一般市民に見ていただいた。




県連優秀賞
高田小学校6年生
徳部末紗さん




県連優秀賞
駅館小学校6年生
大久保 愛叶さん




宇佐税務署長賞
駅館小学校6年生
岩尾美沙季さん




宇佐高田法人会
女性部会長賞
駅館小学校6年生
梅原和也さん



社会貢献 事業

小学生の職場体験学習の支援

平成9年度より毎年、会員企業による職場体験学習の受け入れや、経費の助成を行っているが、令和元年度は宇佐市内の小学校1校、中学校7校、豊後高田市内の中学校6校の支援を行った。

職場体験学習実施校

学校名	参加人数	実施日数	受入事業所数
○ 宇佐中学校	48名	2日間	19(7)
○ 駅川中学校	101名	3日間	32(10)
○ 西部中学校	111名	3日間	35(13)
○ 長洲中学校	96名	5日間	39(24)
○ 北部中学校	55名	3日間	25(6)
○ 安心院中学校	45名	3日間	19(3)
○ 院内中学校	19名	2日間	12(1)
○ 香々地中学校	13名	2日間	7(1)
○ 河内中学校	3名	3日間	4(2)
○ 高田中学校	115名	2日間	37(16)
○ 田染中学校	5名	2日間	5(1)
○ 戴星学園	7名	2日間	6(0)
○ 真玉中学校	13名	3日間	11(1)
○ 宇佐小学校	23名	1日	7(2)
合 計	657名		251(87)

() 内は法人会受入事業所のべ数



女性部会による寄付活動

- 日 時 令和2年1月28日(火) 10:00～
- 場 所 豊後高田市役所 市長室
- 参加者 4名
- 寄付先 豊後高田市
- 内 容 図書館充実に10万円寄付



青年部会による少年サッカー大会開催



- 日 時 令和2年2月16日(日)
- 場 所 院内平成の森グラウンド
- 大会運営 青年部会員9名
- 参加チーム 宇佐市内、豊後豊後市内より
8クラブチーム



優勝 四日市南
準優勝 FC.USA
3 位 WAYS.A



会員交流 事業

中津法人会青年部会との合同研修会

- 日 時 令和元年9月27日(金)
- 場 所 グランプラザ中津ホテル
- 講演会 演題：「元気な会社の共通点」
講師：権田会計事務所
税理士 権田 幸平



宇佐高田法人会とは？

1. 全国で約80万社、九州で約9万社、大分県で約9,000社、宇佐・豊後高田市内約620社の会員企業からなる団体です！
2. 公平で健全な税制の実現のため、経営者の声を政府等へアピールしています。
3. 税の啓発・租税教育活動を行っています。
4. 法人会は地域社会のお役に立っています。

税の大切さを理解してもらうために、毎年11月11日～17日の「税を考える週間」にイベントを行うほか、学校を訪問しての「租税教室」や、「税に関する絵はがきコンクール」を実施するなど、多彩な税の啓発・租税教育活動を展開しています。



ホームページご案内

公益社団法人宇佐高田法人会

検索

<http://hojinkai.zenkokuhojinkai.or.jp/usatakada/>

新会員の ご紹介

(平成31年4月～令和2年3月)

企業名

宇佐コピーセンター

大翔工業株式会社

企業名

有限会社 エムワイ

株式会社タマフレックス



「一斉運動」
実施中

消費税は期限内に納めましょう

社団化30周年記念行事

次 第

司会／森 恵

記念講演会

宇佐文化会館 ウサノピア

15:00～16:40

1. 講師紹介

2. 講演

演 題：「日本はなぜ世界で一番人気があるのか」

～日本を楽しく学ぼう・九州宇佐編～

講 師：作家 竹田恒泰 先生

3. 講師への謝辞

4. 花束贈呈

記念式典

宇佐ホテル リバーサイド

18:00～19:00

1. 実行委員長開式あいさつ

2. 会長式辞

3. 功労者表彰

4. 来賓祝辞

宇佐税務署 署長

小 阪 井 教 行 殿

宇佐市 市長

是 永 修 治 殿

(一社)人分県法人会連合会 会長

矢 野 利 幸 殿

大同生命保険㈱大分支社 支社長

井 上 謙 一 殿

5. 来賓紹介

6. 祝電披露

7. 閉式のことば

祝 賀 会

宇佐ホテル リバーサイド

19:00～20:30

1. 開会のことば

2. アトラクション

○宇佐能楽を伝承する会

○高田ヤンソ

3. 乾杯

4. 祝宴

5. 万歳三唱

6. 閉会のことば

来賓芳名簿

宇佐税務署 署長	小阪井 教 行
宇佐税務署 法人課税部門統括国税調査官	黒 川 浩 二
宇佐市 市長	足 永 修 治
豊後高田市 副市長	堤 隆
一般社団法人大分県法人会連合会 会長	矢 野 利 幸
豊後高田商工会議所 会頭	野 田 洋 二
宇佐商工会議所 会頭	渡 辺 幹 雄
宇佐両院商工会 会長	川 野 克 喜
南九州税理士会宇佐支部 支部長	庄 部 秀 彦
大同生命保険株式会社大分支社 支社長	井 上 謙 一
大同生命保険株式会社中津営業所 所長	住 田 泰 治
A I G損害保険株式会社大分支店 支店長	落 合 克 樹
アフラック大分支社 支社長	道 越 岳 二 郎
公益社団法人宇佐高田法人会 歴代会長	金 谷 吉 弘
公益社団法人宇佐高田法人会 歴代会長	西 太 一 郎
公益社団法人宇佐高田法人会 歴代会長	桑 原 重 信

功労表彰芳名簿

1. 感謝状贈呈者

◇ 特 別 表 彰 西 太 一 郎 桑 原 重 信

2. 表彰状贈呈者

◇ 役職30年以上表彰 岡 本 勝 美

◇ 役職20年以上表彰 賀 米 聖 壹 崙 田 久 生
岩 金 哲 男 菅 健 雄
阿 部 彰

(※順不同敬称略)

記念講演会

「日本はなぜ世界で一番人気があるのか」

～ 日本を楽しく学ぼう・九州宇佐編 ～

講師：竹田恒泰氏



講師プロフィール

〔略 歴〕

作家。

昭和50年（1975年）、旧皇族・竹田家に生まれる。

明治天皇の玄孫にあたる。

慶應義塾大学法学部法律学科卒業。

平成18年（2006年）『語られなかった皇族の真実』（小学館）で第15回山本七平賞を受賞。

『日本はなぜ世界でいちばん人気があるのか』

『現代語古事記』など多数の著書を上梓している。

また、全国17ヶ所で「竹田研究会」を開催している。

〔代表的な著書〕

『日本はなぜ世界でいちばん人気があるのか』（PHP研究所）

『現代語古事記』（学研プラス）

『日本が一生使える勉強法』（PHP研究所）

『日本の礼儀作法～宮家の教え～』（マガシンハウス）

〔DVD〕

『古事記完全講義・入門編』

『古事記完全講義』BOX1～4全16枚（各ボックス4枚組）

『ロシアよ！領土を還したまえ！』

宇佐高田法人会のあゆみ

法人会の誕生と背景

戦後わが国は「民主主義国家」へと新しく生まれ変わり、法人税は「賦課課税制度」から、昭和22年4月に「申告納税制度」へと移行した。

しかし、当時の社会経済状況は極めて悪く、経営者が難解な税法を理解して、自主的に申告できるかどうか危ぶまれていた。このため「申告納税制度」の定着には納税者自身が団体を結成し、その活動を通じて帳簿の整理、税知識の普及などを図る必要性が生じてきた。

法人会はこのように、企業の間から自発的に生まれてきた団体です。

法人会の全国組織

全国の法人会の組織をより強固なものにするために、都道府県単位の連合体（県法連）結成の運気が高まり、大分県下では昭和30年11月に県法連が結成された。

社団化は、大分県法連が平成4年3月に、全法連が平成4年12月に認可され、これを契機に、平成5年には更なる発展を図るため、法人会の「基本的指針」と「シンボルマーク」が制定された。

現在、全法連ではその傘下に41都道県連合会、440単位法人会、80万会員企業を擁する団体として大きく発展している。

社団法人宇佐高田法人会の誕生

昭和25年1月に西国東法人連絡会として発足、昭和29年3月宇佐法人会が設立され、平成元年8月10日合併と同時に念願の社団法人宇佐高田法人会が認可、誕生し現在に至る。社団法人として新たにスタートし、「よき経営者をめざすものの団体として会員の積極的な自己啓発を支援し、納税意識の向上と企業経営及び社会の健全な発展に貢献する」の基本方針のもと、会員を増強しつつ、諸活動を推進してきた。

設立当時の平成元年8月は521社であった会員が、平成10年には876社（加入率70.3%）と組織率のピークを迎え、10年後の平成21年3月末時点では、762社（加入率63.8%）と減少している。

この間、平成4年5月には青年部会が、更に平成8年4月に女性部会が設立され連携をはかりながら積極的に会活動に取り組んでいる。

公益社団法人宇佐高田法人会の新たな発展をめざして

会としてこれまで10年以上にわたり、社会貢献活動の一つとして中学生の職場体験学習の支援を行ってきたが、これに対し平成19年度に文部科学大臣表彰受賞の栄誉をいただいた。

今後も「よき経営者をめざすものの団体」として会員への税の啓発活動、会員の研鑽、地域社会への貢献活動等に積極的に取り組んでゆく。

平成18年制定の新しい公益法人制度の下、平成24年4月1日に公益社団法人宇佐高田法人会として新たに出発しました。

現在、全国で約80万社、九州で約9万社、大分県内で約9千社、宇佐・豊後高田市内で約620社（加入率51.1%）となっている。



式 辞

社団化 30 周年を迎えて

公益社団法人 宇佐高田法人会
会 長

赤 松 健 一 郎

本日私ども宇佐高田法人会は、めでたく社団化 30 周年記念式典を挙げる運びとなりました。

これもひとえに、永年にわたりご支援・ご指導くださいました税務当局をはじめ関係友誼団体の方々、そして会員各位のご尽力の賜物と衷心より感謝申し上げます。

また、福利厚生制度の受託保険会社 3 社のご支援を得ているところであり、改めてお礼を申し上げます。

小阪井宇佐税務署長様、是永宇佐市長様、佐々木豊後高田市長様をはじめ、多くのご来賓の皆様、そして会員の皆様ご出席のもとこのように盛大に記念事業が開催できますことを深く感謝申し上げます。

また、本日の 30 周年を祝うに当たり、これまでの本会の基盤を築いてこられた諸先輩方各位並びに役員、会員の皆様のご苦勞に対し、深甚の敬意と感謝を申し上げる次第でございます。

宇佐高田法人会は熊本国税局長より許可を受け、豊後高田法人会、宇佐法人会が合併し平成元年 8 月に社団法人宇佐高田法人会として、初代会長金谷吉弘氏の元に誕生いたしました。平成 15 年から第二代会長を引き継いだ西太一郎会長の元、平成 24 年 4 月に大分県知事の認可を受け、公益社団法人として新たにスタートし

今日に至っております。

法人会として従来の税の分野を中心とした「税のオピニオンリーダー」として、企業の発展を支援し、地域の振興に寄与し、国と社会の発展に寄与する」との理念に加え、公益社団法人として特に「社会貢献活動」が求められるようになりました。

親会での「中学生の職場体験学習助成」、女性部会の「税に関する絵はがきコンクール」「円ブリオ基金」、税を考える週間での「街頭チラシ配布」、青年部会の「小学生の租税教室開催」「法人会カップ少年サッカー大会開催と税の〇×クイズ」等の社会貢献活動が継続して盛んに行われているところでございます。

本日の 30 周年記念事業を契機に、公益社団法人として組織の充実と拡大に努め、企業経営の向上と社会へ貢献する事業活動のより一層の推進を図る所存でございます。

今後とも、関係者各方面の皆様のご指導ご鞭撻を賜りますよう、また、会員の皆様には引き続きご支援ご協力をいただきますよう心からお願い申し上げます。

本日ご臨席いただきました皆様方のご健勝を祈念申し上げまして式辞といたします。



祝辞

宇佐税務署
署長

小阪井 教行

本日ここに、多くの御来賓の皆様のご臨席を得て、公益社団法人宇佐高田法人会の「社団化30周年記念式典」が、盛大に開催されますことに心からお祝いを申し上げますとともに、社団化30周年という節目の記念すべき式典に立ち会うことができましたことを、大変光栄に存じます。

また、赤松会長をはじめ、役員並びに会員の皆様には、平素から税務行政全般にわたり、深い御理解と格別の御協力を賜っておりますことを、本席をお借りして厚くお礼申し上げます。

さて、宇佐高田法人会は、税のオピニオンリーダーの役割を担うとともに租税教育活動や地域に根ざした社会貢献活動を積極的に推進され、着実に成果を挙げてこられました。

これは、貴会が公益社団法人として、熱意と信念を持って事業に取り組まれてこられたことの賜物であり、そのためまめ御努力に対しまして心より敬意を表する次第であります。

なかでも、平成26年4月から全国の法人会で実施されている、自主点検チェックシートを活用した「企業のコンプライアンス向上のための取組」につきましては、我が国の申告納税制度の実効性を高める上で、極めて有意義な取組であり、当局といたしましては、今後とも、皆様方と連携・協調を図りながら、支援してまいりたいと考えておりますので、よろしくお願い申し上げます。

さて、皆様御承知のとおり、本年10月から消費税率の10%への引上げと軽減税率制度が実施されました。

当局といたしましては、軽減税率制度実施後も、制度の早期定着に向けて、事業者の皆様へ制度の内容を十分に理解していただき、必要な対応を進めていただくとともに、制度実施後初めての中告を適正に行っていただけるよう、法人会をはじめとする関係民間団体の皆様や関係省庁と緊密に連携を図りながら着実な制度の周知・広報や丁寧な相談対応に取り組んでおります。

法人会におかれましては、引き続き周知・広報に御協力賜りますよう、お願い申し上げます。

あわせて、大企業において、義務化されることとなりましたe-Taxの利用拡大、マイナンバー制度の一層の普及、ダイレクト納付の推進など、当局の様々な取組に対しましても、今後とも、なお一層のお力添えを賜りますよう、重ねてお願い申し上げます。

また、私どもといたしましても、法人会の活動がより充実したものとなりますよう、引き続き、法人会の皆様方と緊密に連携・協調を図り、変わらぬ信頼・協力関係を築いて参りたいと考えておりますので、よろしくお願い申し上げます。

結びにあたりまして、本日の公益社団法人宇佐高田法人会「社団化30周年記念式典」の開催にあたり、御尽力されました宇佐高田法人会の皆様に深く敬意を表しますとともに、宇佐高田法人会のますますの御発展、本日御臨席の皆様のなお一層の御健勝、並びに会員企業の御繁栄を祈念いたしまして、私の祝辞とさせていただきます。



祝辞

宇佐高田法人会社団化30年に寄せて

宇佐市長

是 永 修 治

このたび公益社団法人宇佐高田法人会が社団化30年の節目を迎えられたことを、心からお祝い申し上げます。

貴会は、宇佐法人会と豊後高田法人会が合併し、平成元年8月に社団法人宇佐高田法人会となり、平成24年4月には公益社団法人化されたと伺っております。現在約620の法人が加入されていますが、これまでの間、社会経済情勢の著しい変化と長期間にわたった景気低迷などにより、会員の皆様には経営者として大変なご苦労があったことと拝察いたします。

そうした中、日頃から税のオピニオンリーダーとして、税法研修会をはじめとした各種研修会の開催や、学校を訪問しての「租税教室」や「税に関する絵はがきコンクール」等多様な啓発・租税教育活動を通じて企業と地域社会の発展・振興に寄与されています。また、正しい税知識の普及と納税意識の向上に多大な貢献をいただき、次世代を担う若手経営者や今後増加が期待される女性経営者の育成や交流にも大きな役割を果たしてこられました。さらには、市政各般につきましても、格別のご理解とご協力をいただいております。歴代の会長、役員並びに会員の皆様の長年にわたるご熱意とご努力に心から敬意を表しますとともに、深く感謝申し上げる次第です。

宇佐市は貴会会員の皆様方をはじめ、多くの先人たちのご尽力により、これまで着実に発展をとげておりますが、本市を取り巻く環境は、少子高齢化が加速度的に進み、人口急減社会に突入するなど厳しい状況が続いています。市としましては、宇佐市版の地方創生総合戦略に基づき、「雇用の創出」、「子育て支援」などの施策を総動員しながら、将来人口五万人維持に向け全力を注いでいるところです。

このような中、令和という新時代を切り拓く拠点となる本庁舎が完成しました。大事なことは、本市が有する歴史・文化・自然・人材などの優れた地域資源をフル活用していくことです。そのような中であって、豊富な識見と経験を持ち、地域を支えてくださっている皆様方にご期待中上げることが、益々、大きくなってきています。どうか、令和時代にふさわしい宇佐市発展のため、引き続きご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、貴会の社団化30周年を契機として、ますますのご発展を祈念いたしますとともに、赤松会長をはじめ会員の皆様、並びに多くの関係者の皆様のより一層のご活躍とご繁栄を心よりお祈り申し上げ、お祝いの言葉といたします。



記念講演会

ウサノピア 大ホール







歴代役員名簿 平成元年～15年

	平成元年度	2	H3年度	H4年度	H5年度	6	H7年度	8	H9年度	10	H11年度	12	H13年度	14	H15年度	16
顧問															金谷吉弘	
会長	金谷吉弘														西太一郎	
副会長	船越聖堂英二					西太一郎									信國保一	
副会長	酒井之敏		渡邊文徳													
副会長	秀平正男		森田政治									渡邊邦彦		桑原重信		
理事	金光政行					田中忠司										
理事	信國保一														橋古仁	
理事	岩金義雄						岩金哲男									
理事	元吉道雄											元吉克臣				
理事	熊 順 治															
理事	渡邊邦彦											岩井正久				
理事	森田政治		増田昌之													
理事	広崎広士	安東英明														
理事	市堀一										高田久生					
理事	松浦國任															
理事	浜永美雄					渡辺二郎										
理事	堀不二夫				内樹正一					浜永美雄		森田 修				
理事	奥田守人															
理事	田中照夫											田中文雄				
理事	宇都宮彦七		賀来聖也													
理事	永松立男															
理事	岡本勝美															
理事	木村 保							賀来芳史								
理事	満 部 仁															
理事	川商満夫		川西泰三										古 野 功			
理事	野村保夫							小野盛馬				野畑佑昌				
理事	松村幸典															
理事	渡邊文徳		高井博嗣													
理事	岩丸達雄		渡藤親雄			本多啓介									渡田照男	
理事	桑原重信														金谷吉弘	
理事	江崎元一															
理事	河野順太郎									吉 健 雄						
理事	宮本一己									小門義資						
理事	安部谷次郎															
理事	加藤孝治					小畑末吉										
理事	南谷利雄											南谷康成				
理事	中園高久															
理事	中村嘉孝											野田洋二				
理事	木本克治															
理事	田邊公一															
理事	竹 内 茂									次郎丸武則						
監事	岡田文雄															
監事	高井博嗣		小畑末吉			土谷雄二										
監事	次郎丸武則									阿 部 彰						

歴代役員名簿 17年～令和元年

	H17年度	18	H19年度	20	H21年度	22	H23年度	H24年度	H25年度	26	H27年度	28	H29年度	30	現在
顧問															
会長	西 太一郎								桑原 幸信		赤松健一郎				
副会長	信國保一	永松丈男				熊 順治						島田久生			
副会長	渡邊文徳					小門義典								野上一郎	
副会長	桑原幸信								赤松健一郎	小橋勝則					
理事	清瀬吉男			高橋大作		桑原 猛			清原裕介	中村健一郎		島羽裕二	渡辺一平		
理事	後田豊治											赤平裕二			
理事	岩金哲男														
理事	元吉克巳														
理事	熊 順治					末宗高十									
理事	岩井正久														
理事	増田星之											西 和 記			
理事	山田幸雄											河村正一			
理事	島田久生											末松輝幸			
理事	松浦國年											坂永繁明			
理事	湊征二郎				島成玄一郎		清原裕介		弓崎基品		島羽裕二	小門住士郎			
理事	森田 修														
理事	内樹正一	堀之内正親									桑原 猛				
理事	田中文雄														
理事	賀来聖孝														
理事	永松丈男	信國保一													
理事	岡本商美													岡本 薫	
理事	賀米芳史											河野 毅	池田宏一		
理事	満 部 仁								酒嶋幸弘						
理事	山崎清徳					赤松健一郎			満部英之						
理事	野畑佑昌											宮丸龍昭			
理事	松村幸典										松村政樹				
理事	高井博爾			阿 部 彰											
理事	隈田照男			隈田英樹											
理事	佐々木啓介													後藤孝二郎	
理事	江藤元一			桑原美代子							石田敦子				
理事	吉 健 雄														
理事	小門義典					大鶴治昭一									
理事	安部谷次郎										竹田 昌				
理事	小畑末吉	小畑雄嗣													
理事	南谷康成														
理事	土谷雄二								小橋勝則		佐々木康介				
理事	野田洋二														
理事	木本克治			柳中栄聡子								河野万夜			
理事	野上一郎													宗 勝 文	
理事	次郎丸武則									島成玄一郎					
監事	岡田文雄			末松輝幸								増田哲也			
監事	原田英一					佐々木康介					池田宏一			岡本泰治	
監事	阿 部 彰			安松明光				後藤孝二郎						在 永 忠	

青年部会歴代役員名簿

平成4年度～平成17年度

	平成4・5・6年度	H7年度	8	H9年度	10	H11年度	12	H13年度	14	H15年度	16	H17年度	18
部会長	渡 征二郎	次郎丸 武則	曾 来 聖 吉	高 倉 健 一	田 中 文 雄	小 畑 桂 治	後 藤 善 秀	在 永 恵					
副部会長	曾 来 聖 吉		秀 平 賢 二			和 田 久 雄							
副部会長	次郎丸 武則	阿 部 彰	土 谷 雄 二	田 中 文 雄	小 畑 桂 治	森 原 猛							
副部会長		熊 澤 尚 学 宏 貴	松 田 高 明			永 松 孝 一	高 部 英 之						
理事	阿 部 彰	高 倉 健 一			土 谷 雄 二	高 倉 健 一	渡 辺 哲 朗						
理事	網 中 弘 市		島 田 久 生	川 端 一 弘									
理事	井 本 裕 明								島 羽 裕 二				
理事	熊 澤 尚 学 宏 貴	森 田 修			長 岡 孝 司				在 永 恵	永 松 孝 一			
理事	熊 澤 尚 学 宏 貴	川 面 泰 三				佐 藤 淳							
理事	下 村 和 生								和 氣 伸 哉				
理事	田 中 文 雄				岩 金 哲 男	高 橋 大 作							
理事	土 谷 雄 二		池 田 宏 一										
理事	高 部 英 之				小 畑 桂 治	下 瀬 隆 行							
理事	中山 田 健 晴				安 達 亨	森 原 猛	為 成 玄 一郎						
理事	渡 辺 哲 朗	秀 平 賢 二	和 田 久 雄			後 藤 善 秀	渡 辺 哲 朗						
理事		高 部 英 之									清 原 裕 介		
理事													
理事	松 田 高 明		安 達 亨	在 永 恵				松 田 高 明	小 畑 桂 治				
理事	秀 平 賢 二	渡 辺 哲 朗	岩 金 哲 男	永 松 孝 一				田 中 文 雄					
顧問													
顧問													
顧問													
顧問													
相談役													
相談役													
相談役													
相談役													
相談役													
相談役													

女性部会歴代役員名簿

	平成8年度	H9年度	10～12	H13年度	14	H15年度	16	H17年度	18	H19年度	20	H21年度	22
部会長	和 田 敦 子				森 原 美 代 子								
副部会長	香 月 房 子										永 松 智 恵 子		
副部会長	久 保 八 十 七						奥 田 紀 子				石 田 敦 子		
副部会長	加 藤 昭 子			都 甲 栄 岐 子									
副部会長	森 原 美 代 子				坂 本 弘 美								
理事	清 瀬 由 起			奥 田 紀 子			本 庄 文 子						
理事	永 松 智 恵 子										石 所 登 美 恵		
理事	佐 藤 和 子								清 瀬 治				
理事	石 田 敦 子										川 端 忠 子		
理事	本 多 國 子				和 田 敦 子								
理事	金 谷 嘉 子												
理事	松 村 洋 子										吉 成 美 智 子		
理事	都 甲 栄 岐 子			堀 出 フ ミ 子							島 田 あ つ 子		
理事	堀 静 野			坂 本 弘 美	渡 辺 紀 子								
理事	佐々木 幸 子												
理事	阿 部 妙 かり												
理事													
理事													
理事	奥 田 紀 子			渡 辺 紀 子	清 瀬 治			河 野 万 夜					
理事	清 松 芳 子	堀 出 フ ミ 子		中 國 富 美 子	堀 初 美								

青年部会歴代役員名簿

平成19年度～令和元年度

	平成19年度	20	H21年度	22	H23年度	24	H25年度	26	H27年度	28	H29年度	30	現在
部会長	在永 忠	高橋 大作	桑原 猛	清原 裕介	中村 悟一郎	鳥羽 裕二	小門 佳士郎						
副部会長	高橋 大作	為成 玄一郎	為成 玄一郎	弓崎 基嗣		栗元 正樹	伊 斐 良 浩						
副部会長	桑原 猛	為成 裕二	清原 裕介	山田 武司	鳥羽 裕二	坂本 良仁	渡辺 一平						
副部会長	鳥羽 裕二		原田 敬史	原田 敬史		小門 佳士郎	高森 貴司						
理事	渡辺 哲朗	奥田 淳二	奥田 淳二	奥田 淳二		弓崎 基嗣							
理事	川端 一弘		川端 一弘	川端 一弘	増田 哲也		和氣 浩一郎						
理事	為成 裕二	桑原 猛	近藤 洋介	近藤 洋介		伊 斐 良 浩	栗元 正樹						
理事	永松 孝一	原田 敬史	鳥羽 裕二	鳥羽 裕二	山田 武司								
理事	佐藤 淳		佐藤 淳	東 真一		中尾 哲也							
理事	佐々木 昭宏	弓崎 基嗣	弓崎 基嗣	中村 悟一郎	坂本 良仁	江島 勝							
理事	満部 英之		満部 英之	満部 英之		高森 貴司	阿部 大輔						
理事	宗 勝文		山田 武司	小門 佳士郎		河野 申哉							
理事	衛藤 敬		衛藤 敬	衛藤 敬	渡辺 一平		網野 善教						
理事	為成 玄一郎	在永 忠	為成 裕二	瀬戸 雅志									
理事	渡辺 哲一	和氣 伸哉	佐藤 慧俊	佐藤 慧俊	平野 勇人								
理事	清原 裕介		永松 孝一	永松 孝一	末宗 信市								
理事					栗元 正樹		檀本 善仁						
理事					高橋 大作		赤石 龍也						
監事	小畑 桂治		在永 忠										
監事	田中文雄	永松 孝一	高橋 大作										
顧問						田中文雄	高橋 大作						
顧問						小畑 桂治	中村 悟一郎						
顧問						桑原 猛		鳥羽 裕二					
顧問						清原 裕介							
相談役		田中文雄	田中文雄	田中文雄	永松 孝一	原田 敬史							
相談役			小畑 桂治	小畑 桂治	川端 一弘		坂本 良仁						
相談役					桑原 猛	衛藤 敬							
相談役					為成 玄一郎								
相談役					為成 裕二								
相談役							奥田 淳二						
相談役							近藤 洋介						

女性部会歴代役員名簿

事務局歴代職員名簿

	平成23年度	24	H25年度	26	H27年度	28	H29年度	30	現在
部会長	桑原 美代子	桑原 美代子	石田 敦子						
副部会長	永松 智恵子	永松 智恵子							
副部会長	石田 敦子	石田 敦子	本庄 文子						
副部会長	都甲 栄枝子	都甲 栄枝子							
副部会長	河野 万夜	河野 万夜							
理事	本庄 文子	本庄 文子	桑原 美代子						
理事	五所 登美恵	五所 登美恵		大槻 優貴子					
理事	清瀬 治	清瀬 治							
理事	川端 恵子	川端 恵子							
理事	和田 敦子	和田 敦子					深蔵 加代子		
理事	瀬戸 マリ子	瀬戸 マリ子							
理事	吉成 美鶴子	吉成 美鶴子							
理事	黒田 あつ子	黒田 あつ子							
理事	渡辺 紀子	渡辺 紀子							
理事	佐々木 幸子	佐々木 幸子		都甲 茂世					
理事	小田 勝代	小田 勝代	河村 秀子						
理事		高本 美鶴子	南 裕子				高橋 園美		
理事		梶田 早苗							
監事	南 裕子								
監事	梶田 早苗								

事務局歴代職員名簿

氏 名	勤務 歴
田 辺 定 治	H04.07.01 ～ H11.01.31
財 前 哲 治	H11.02.01 ～ H16.11.15
安 倍 義 則	H17.01.01 ～ H31.03.31
安 部 光 二	H31.04.01 ～

事務局員

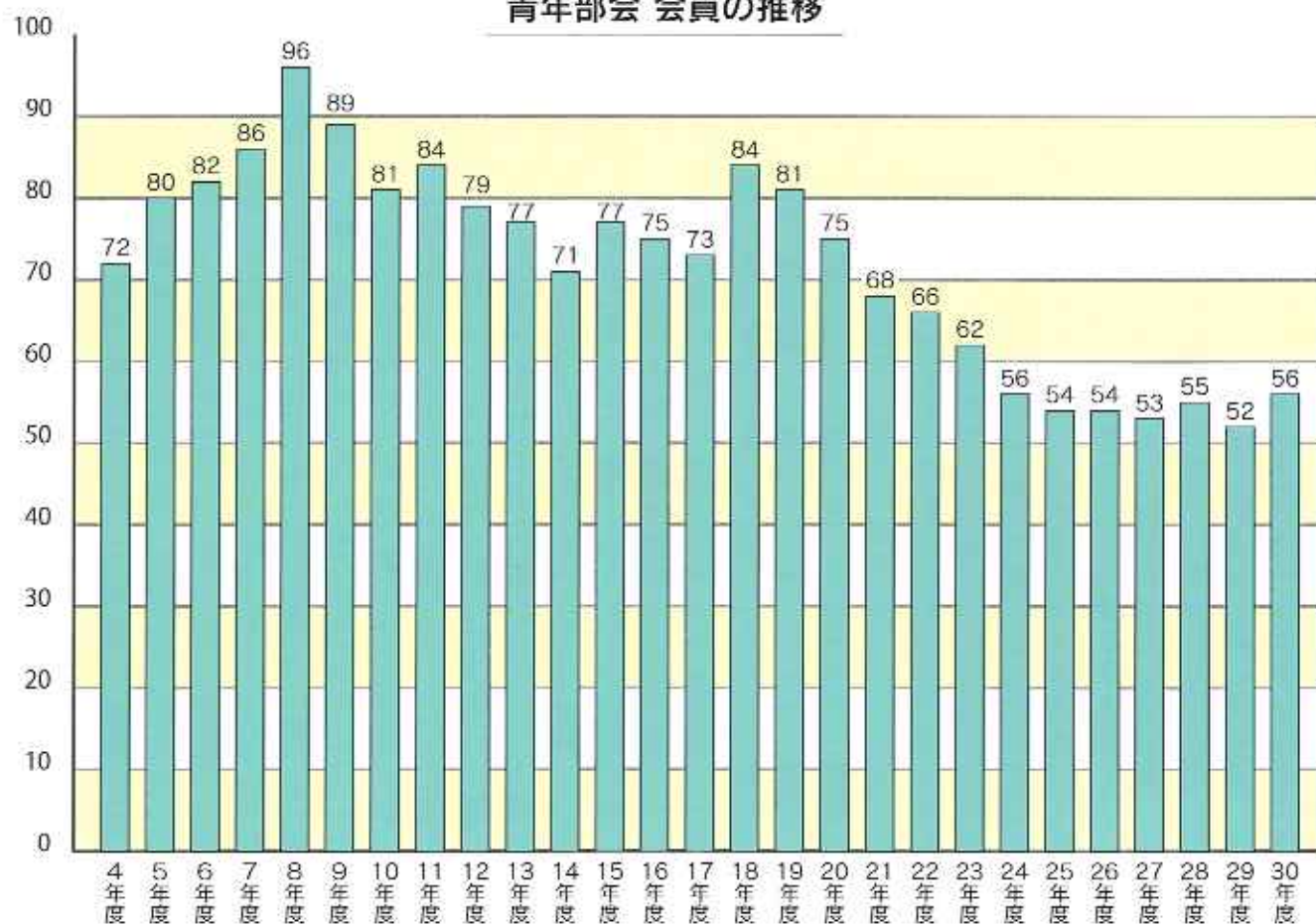
氏 名	勤 務 歴
弦 田 純 子	H04.09.01 ～ H04.10.31
渚 ゆかり	H05.02.08 ～ H07.04.05
加 藤 和 子	H07.04.03 ～ H10.03.31
井 上 美 香	H10.04.01 ～ H10.10.31
渡 辺 直 美	H10.11.01 ～ H13.02.16
岡 田 富 美	H13.02.19 ～

法人会会員の推移

平成元年～平成15年



青年部会 会員の推移



法人会会員の推移

平成16年～平成30年



女性部会 会員の推移



法人会会員のみなさまに

keep moving forward

数多の人を繋いだ道。
これからも前進を。

法人会の経営者大型総合保障制度

広げよう
企業保障の
大きな傘を

法人会の「経営者大型総合保障制度」は1971年に創設されました。
想いをつないで50年。
これまでも、これからも企業の
繁栄をサポートしつづける
経営者大型総合保障制度です。

DAIDO 大同生命保険株式会社

大分支社 中津営業所 /
大分県中津市中央町1-4-5(大分合同新聞中津支社ビル2F)
TEL 0979-22-0386

AIG AIG損害保険株式会社

大分支店 /
大分県大分市城通町1-3-31(富士火災大分ビル6F)
TEL 097-532-6102

◎ご検討・ご契約にあたっては、設計書
(契約概要)・注意喚起情報・ご契約の
しおり 約款を必ずごらんください。

法人会会員企業にお勤めの方は、おひとり様からでも集団級の割安な保険料でご加入いただけます。

がんを含む

病気や
ケガの
備えに



ライフステージの変化に

ちゃんと応える
医療保険 **EVER**

心配な
「がん」の
備えに

NEW



NEW

アフラックの
生きるためのがん保険
ALL-in

「生きるためのがん保険Days1 ALL-in」は、がんに関する治療費に加え、治療関連費も幅広くまとめて保障する保険です(所定の支払事由に該当する必要があります)。
◎商品の詳細は「パンフレット」「契約概要」などをご確認ください。

引越保険会社

「生きる」を創る。
Afiac アフラック

大分支社 〒870-0034 大分市都町1-2-19
法人会フリーダイヤル ☎ 0120-876-505
※今後の対応は担当の専任代理店が行います。

資料請求は
お気軽にどうぞ!

アフラック 法人会

検索



No.1

アフラック
がん保険・医療保険
保有契約特約

令和元年度 インシュアランス生命保険統計

法人会がん保険制度
法人会医療保険制度

P17474 AF700-2020-0006-202025 1P24H



法人会

「一声運動」
実施中

消費税は期限内に納めましょう